

# 社協だより

## 主な内容

- 地域づくり研修会
- 赤い羽根共同募金について
- ありがとうメッセージ
- 表彰、活動紹介他



地域づくりは専門職と住民の皆さんとの共働で  
～地域づくり研修会～

9月11日、12日に中央公民館講義室において地域づくり研修会を行いました。講師にご近所福祉クリエイターの酒井保先生をお招きし、1日目は医療・介護・福祉関係の事業所の方を対象に、2日目はボランティア活動をされている方を対象に行い、合わせて約70名が参加しました。

2025年には、団塊世代が75歳以上の後期高齢者になり、認知症や要介護者の増加、医療や介護分野の人材不足等、様々な問題が起こることが予測されています。研修の中では、介護予防や健康寿命の延伸には行政や病院等の専門職だけでなく、地域の活動と一体的に取り組むことが重要だというお話がありました。住民同士のつながりがフレイル予防にもつながります。社会福祉協議会では、今後も関係機関や住民の皆さんと一緒に、つながりづくりやボランティア活動を推進し、みんなで支え合える地域づくりを目指します。



# 赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします。 10/1~12/31(共同募金運動推進期間)

~令和5年度・共同募金配分金事業~

令和5年度目標額 **1,242,000円**



共同募金委員会審査会(5/23)・運営委員会(5/31)において来年度の各種事業の配分計画を決定し、今年度募金の目標額を定めて募金運動を推進しています。西ノ島町で集まった共同募金は、下記の事業に配分される予定です。尚、今年も募金ボランティア連絡会において、各区長、受配団体代表者、社協理事の方々に募金運動推進にご協力頂くことになりました。各世帯へお願いに伺いましたら、皆様のご協力をお願い致します。

**西ノ島町の福祉事業に…977,000円(募金総額の約8割)**

**島根県内の地域福祉事業や災害義援金に…265,000円(募金総額の約2割)**

- 子育てサロン開催事業(民生児童委員協議会) : 60,000円
- 赤ちゃん訪問事業(社会福祉協議会) : 30,000円
- 歳末おそば配食事業(社会福祉協議会) : 65,000円
- 福祉教育推進事業(社会福祉協議会(小学校・中学校)) : 80,000円
- ボランティア活動支援事業(7団体公募事業) : 350,000円
- みんなで支え合うまちづくり推進事業(7地区公募事業) : 350,000円
- 地域福祉事業管理費(社会福祉協議会) : 42,000円



昨年は、1,388,206円の募金が集まりました。皆様のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

昨年集まった募金は今年度、西ノ島町内の7地区と10団体に配分され、様々な福祉活動に活用されています。



# 令和4年度 赤い羽根共同募金助成事業

## ありがとうメッセージ



令和3年度に皆さんから寄せられた募金は、令和4年度の各種福祉事業に役立てられました。配分金を活用された団体等のありがとうメッセージを紹介します。

### 安委会（みんなで支え合うまちづくり推進事業）



地区のお楽しみイベント

今年度も共同募金助成金で色々な活動をさせていただきありがとうございました。

今年度は、冬季のイルミネーション設置に加え、黒木御所の桜のライトアップも試みました。高齢化が進み、日々の変化が少なくなる中、少しでも季節感を味わい集える楽しみを持つことは、心身の健康のために大切なことだと思います。

地域の活性化を考える活動は、本会にとどまらず、もっと多くの人達へとつないでいきたいと願っています。

### 赤ノ江区（みんなで支え合うまちづくり推進事業）

公民館のイルミネーションと窓飾りを作りました。

赤ノ江を通る三度、珍崎の人たちからも夜の暗い時間帯にイルミネーションの灯りに癒されるとの声を頂きました。赤ノ江に住んでいる大人の島留学生も参加してくれて、「きれいだね」、「かわいいね」と、地域の人たちと交流しながら楽しい時間を過ごすことが出来ました。

コロナ渦で集まることも難しい時期に喜んでもらった事に感謝しています。ありがとうございました。



イルミネーションの飾り付け

### すまいる（当事者家族のお互いを支え合う仲間づくり事業）



イベントでの蒸しパン販売

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、前半計画していた他町村のがんサロン会員との交流は実施出来ませんでした。後半には、地域のイベントで啓発活動として蒸しパン販売を行い、地域の方にとっても喜んで頂きました。初の蒸しパンづくりで会員同士の親睦もさらに深まり、活動を行う励みとなりました。

次年度以降も会員同士の交流、親睦によりお互いに元気をもらいながら、地域でのがん検診の大切さやがんサロンの啓発活動を継続していきたいと思えます。

共同募金の助成金とたくさんの方々を支えられての活動に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 表彰おめでとうございます

10月14日、くにびきメッセで開催された令和5年度しまね県民福祉大会において、次の方々が表彰を受けられました。栄えある受賞にお慶び申し上げ、今後のご活躍をお祈りいたします。

- 島根県社会福祉協議会会長表彰  
(民生委員・児童委員功労)

奥田 実 様

- 島根県社会福祉協議会会長表彰  
社会福祉事業協助者 (感謝)

さつき会 様

## 民生児童委員視察研修



9月22日に松江市で民生児童委員が視察研修を行いました。松江市役所の見学と、法吉地区民生児童委員協議会の金築会長から「災害に備える地域ぐるみの体制づくりにむけて」というテーマで、法吉地区の災害時の支援体制や日々の取り組みなどの話を聞きました。

西ノ島町の民生児童委員として、改めて私たちの活動を振り返るきっかけになったり、日々の活力につながる、とても有意義な研修となりました。

## 本郷 敬老祝賀会



9月15日、敬老祝賀会が行われました。本郷職員は銭太鼓を披露。ひなの会・千鳥会の皆さんや地域の方の催し物もあり、大変賑やかな会となりました。利用者の皆さんも終始笑顔で楽しいひと時を過ごしました。

## ほっとカフェオープン

認知症の予防や啓発と、居場所づくりを目的とした「ほっとカフェ」が始まりました。介護や認知症に関する困りごとについてお気軽にご相談ください。

次回開催は11月6日に宇賀地区と倉ノ谷地区、合同で行います。お気軽にご参加ください。



(三度地区での様子)

体操やゲームをした後、茶話会を行いました。

